

サンコウチョウ

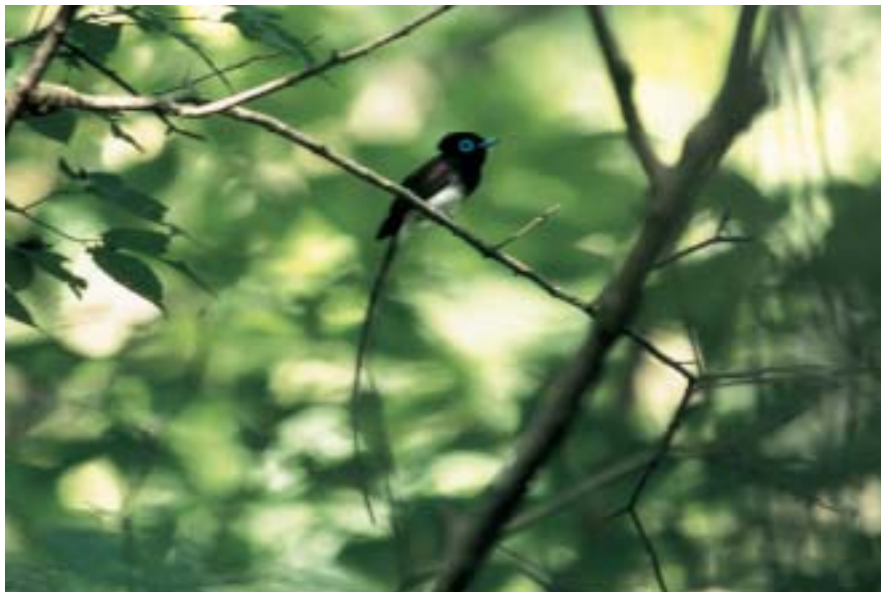
Terpsiphone atrocaudata atrocaudata

スズメ目 カササギビタキ科

カテゴリー

大分県 準

環境庁 掲載なし



鳥

類

日本と台湾だけで繁殖する準固有種。丘陵地から低山地の里山の開けた沢沿いの広葉樹林に夏鳥として生息し、林の中で昆虫を空中で捕食する。頭部は黒色で、眼のまわりとくちばしは鮮やかな青色。雄は20cmもの長い尾を持つ。鳴き声が「ツキヒホシホイホイホイ」と聞こえるため、この名がつけられた。平地の林が減少し、また、林が幼齢化していることなどで生息環境が悪化し、生息数が減少している。

(写真：志賀信幸 文：島岡 章)

県内分布 県内全域の平地林に生息する夏鳥。

分布域 亜種サンコウチョウは本州、四国、九州に夏鳥。奄美諸島以南は別亜種リュウキュウサンコウチョウが常緑広葉樹林に留鳥。台湾で繁殖。中国南部から東南アジア西部で越冬。